

モデル住宅「創エネハウス」が横浜市に完成
～新日本石油は、家庭部門でのCO2排出量削減に「住宅用総合エネルギーシステム」で貢献してまいります～



記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、横浜市港北区において、2008年6月に立ち上げた「ENEOS わが家で創エネ」プロジェクトにおける「住宅用総合エネルギーシステム」[※]の実証試験の拠点である「創エネハウス」を完成させましたのでお知らせいたします。

「創エネハウス」は、高断熱・高气密性能に加え、太陽熱利用や空気循環等による空調負荷の低減を図った先進的なモデル住宅に、家庭用燃料電池システム「エネファーム」、太陽光発電システム、蓄電池システム等の最先端のエネルギー機器を設置したものであり、一般住宅における実質的なカーボンフリー達成の実証を行ってまいります。

実証試験では当社関係者等が実際に居住・生活し、複数のエネルギー機器の組合せにおける家庭のエネルギー消費動向についてデータを収集、家族構成、ライフスタイル毎にその環境性、快適性、経済性について検証いたします。また、「HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム、試作品)」を設置し、リアルタイムでのCO₂排出量やエネルギー使用量・金額を見える化することで、居住者の省エネ行動も検証いたします。

当社は、こうして蓄積されたデータをもとに、ライフスタイルに応じた機器の効果的・効率的な組み合わせや運転制御方法について開発を行い、有効な省エネ行動の提案を含めた「住宅用総合エネルギーシステム」の商品化を2010年度に目指します。

※ 住宅用総合エネルギーシステム:

以下の機器を使用環境に応じて選択・組み合わせたシステムの当社呼称

化石エネルギー機器(燃料電池、高効率給湯器、床暖房等)、自然エネルギー機器(太陽光発電、太陽熱温水器等)、各種エネルギー機器の運転制御や状況確認を行う機器(HEMS)

<「創エネハウス」の概要>

所在地 横浜市港北区大曽根1-6-21(敷地面積570m²)

床面積 二階建て、延床面積160m²

付帯施設 ガイダンス棟(来場者への説明用設備と機器ショールーム)

住宅の特長(1)200年住宅ビジョンに基づいた高耐久な構造と保守管理が容易な内外装設備・間取り

(2)次世代省エネ基準を超える高断熱・高气密(熱損失係数1.9以下)

(3)自然エネルギーを最大限利用した建築計画

「わが家で創エネ・プロジェクト」紹介サイト

<http://www.noe.jx-group.co.jp/lande/product/soene/>

以上

別添資料  「創エネハウス」で使用される特徴的なエネルギー機器および素材(PDF:87.7KB)